

2023年10月5日

日本海ガス絆ホールディングスグループ

株式会社日本海ラボ

株式会社ネクストプラス

株式会社ゼロワンブースター

NGAS-Accelerator Program 採択スタートアップのテックシンカーと日本海ガス絆ホールディングスグループのネクストプラスが提携。「カーボンクレジットの地産地消」サービスを富山県内で提供。

富山県内で創出された森林由来のクレジットを用いて、県内企業の事業活動で排出されるCO₂をオフセット。

日本海ガス絆ホールディングスグループの株式会社日本海ラボ（本社：富山県富山市、代表取締役社長：新田洋太郎、以下、日本海ラボ）は、株式会社ゼロワンブースター（本社：東京都、代表取締役 CEO：合田 ジョージ）と共同で、アクセラレータープログラム「NGAS-Accelerator Program 2023」を運営しております。

このたび、本プログラムの採択企業である株式会社テックシンカー（本社：東京都品川区 CEO：洪偉豪、以下、テックシンカー）と、地域の脱炭素化を推進する株式会社ネクストプラス（本社：富山県富山市、代表取締役社長：高橋 真人、以下、ネクストプラス）が、「カーボンクレジットの地産地消」によるオフセットモデル事業を県内2社と共同で実施しました。

本事業では、事業活動のカーボンニュートラル化に向けたアクションを企画するとともに、地域で創出されたカーボンクレジットを活用したCO₂オフセットを行うことで、脱炭素と地域共生の両立を目指しています。今回のモデル事業には、金剛化学株式会社（本社：富山県富山市 代表取締役社長：金森 俊樹）とファインプラス株式会社（本社：富山県滑川市 代表取締役会長：三宮 悟治郎）の2社にご参画頂きました。

◆オフセット内容

本事業では、富山県内で創出された森林由来のクレジットを用いて、県内企業の事業活動で排出されるCO₂をオフセットします。カーボンクレジットの地産地消を推進することで、地域の経済活動と環境保護の好循環が促進されます。

・活用クレジット：

認証制度名	オフセット・クレジット（J-VER）制度
プロジェクト実施者	富山市カーボン・オフセット運営協議会
プロジェクト名	富山市と森林組合による間伐促進型森づくり事業 「森のチカラ」富山プロジェクト
プロジェクトタイプ	森林経営活動によるCO ₂ 吸収量の増大 （間伐促進型プロジェクト）

■カーボン・オフセットとは

カーボン・オフセットとは、日常生活や経済活動において避けることができないCO₂等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方です。

▼環境省サイト https://www.env.go.jp/earth/ondanka/mechanism/carbon_offset.html

■ NGAS-Accelerator Program 2023

NGAS-Accelerator Program 2023 とは、日本海ガス絆ホールディングスが主催し、日本海ラボと株式会社ゼロワンブスターが共同で運営する事業創造プログラムです。北陸地域への新しい価値提供を目指し、スタートアップ企業との共創を進めています。本プログラムでは株式会社テックシンカーを含む 6 社が採択されました。

本件では、ネクストプラスとテックシンカーが協業することで、省エネや創エネといったハード面に加え、企画から排出量算定、カーボンクレジットの調達・運用などの、オフセットの支援体制を整えることで、企業のカーボンニュートラル化を最後までサポートできる体制の拡充を目指します。

▼ホームページ：<https://01booster.com/program/ngas/>

■ 株式会社ネクストプラス

地域の脱炭素化推進を目的とした日本海ガス絆ホールディングスグループ会社として、2023 年に設立。今日までグループが培ってきた計測技術や省エネルギー診断に関する知見を、脱炭素コンサルタント事業、設備構築・エネルギーサービス事業に展開し、環境と調和した未来を目指すお客さまのベストパートナーを目指しています。

▼ホームページ：<https://hd.ngas.co.jp/>

■ 株式会社テックシンカー

2022 年に設立。カーボンオフセットの活用により、温室効果ガスの排出がコストであることに着目し、削減努力と環境ビジネスの促進を通じて、脱炭素社会の実現に貢献します。こうした事業化が困難な社会課題の解決に向け、解決策が市場で価値として評価されるルールメーカーを目指しています。

▼ホームページ：<https://www.offemission.com>

■ 金剛化学株式会社

1941 年創業。医薬品原薬・中間体の製造及び受託製造、治験用原薬等の試験製造を担う企業です。医薬品原薬製造工場での節電活動が評価され、平成 26 年度に「省エネルギーセンター会長賞」を受賞。ボイラ燃料を都市ガス（天然ガス）に燃料転換するなど、環境保全に積極的に取り組み、社会との共生に配慮した企業を目指しています。

▼ホームページ：<http://www.kongo-chemical.co.jp/>

■ ファインプラス株式会社

1967 年設立。自動車電装部品のコネクタ、電子ブロックを主力製品とし、上流工程の金型仕様や生産レイアウトの提案から試作、量産までを一貫して担当。事業所の照明 LED 化や高効率空調設備の導入に加え、太陽光発電システム PPA モデル（第三者所有モデル）を採用する等、環境と調和した事業活動に努めています。

▼ホームページ：<http://www.fineplas.jp/>

■ 本件に関するお問合せ

株式会社日本海ラボ オープンイノベーション推進チーム

高田・鈴木／TEL：076-443-1812